



# WEEKLY REPORT

2015  
↓  
2016



No.892

H28 2/17 水

◎国際ロータリー第2530地区ガバナー／酒井善盛 ◎会長／小口憲太郎 ◎幹事／蔭山寿一

## 第30回例会

開会点鐘

ロータリー歌「我らの生業」斉唱

四つのテスト唱和

## ゲスト紹介

蔭山寿一幹事

渡邊奈美様(エムシーネット)

向山良作様(体験例会)

## 副会長挨拶

佐藤功一副会長

2月14日(日)に宮澤キヨ子さんの富田幼稚園創立50周年記念式典と祝賀会が行われ、多数の会員の皆さんと共に出席して盛大にお祝いをさせていただきました。式典では年長組の103名の園児の素晴らしい演奏があり、大変感銘を受けました。祝賀会での職員の皆さんによる演奏も素晴らしく、子供達に対する熱意ある真剣な姿勢に感動しました。いただいた記念誌に5つの教育方針が書かれており、我々の四つのテストにも通じるものがあると感じました。素晴らしい式典と感動をありがとうございました。

向山良作さんの入会式は3月2日に行われます。先週は岩山さんからオーストラリアのコアラのぬいぐるみをいただきましてありがとうございました。

## 出席報告

宮澤キヨ子副委員長

総員	32名
出席	15名
欠席	17名
出席率	46.88%
前回修正率	59.38%

## スマイルBOX報告

藤田弘美副委員長

蔭山寿一 渡邊様、ゲスト卓話よろしくお祈りします。

鈴木尚子 元会員、渡邊奈美さんの卓話を楽しみに参りました。向山良作さんの体験例会出席ありがとうございます。そのうちにパリ生活体験卓話をお願いします。

滝田幸子 昨晚の集会で一等のクジが大当り。ラッキーです。

高橋功／武藤起代子／宮崎登志行  
大山三起雄／宮澤キヨ子



## 宮澤キヨ子さん挨拶

富田幼稚園創立50周年式典・祝賀会にお忙しい中をご出席いただきましてありがとうございました。富田幼稚園は音楽に力を入れておりまして、式典では子供達の歓迎の演奏や歌などをお聞きいただきました。祝賀会では先生方の若さあふれる踊りを披露し、皆様にも踊って楽しく盛り上げていただきましてありがとうございました。教職員一同、一生懸命に子供達のために仕事をしていく所存ですので、今後ともよろしくお祈りいたします。



(写真提供／宮澤キヨ子さん)

## プログラム／ゲスト卓話

### ゲスト紹介

鈴木尚子会員増強・退会防止委員長

元会員の渡邊奈美さんは、平成4年より県内外のテレビ局のリポーターとしてレギュラー出演され、同時に多数の各種司会をされています。平成8年にMCプロダクション・エムシーネットを設立されて司会業を営み、後進の育成にも取り組んでおられます。平成20年よりNHK放送研修センターにて杉澤陽太郎氏の朗読メソッドを学び、上級コースを終了されてNHK朗読サロン会員となりました。平成26年に朗読教室「ふくしま現代朗読会」を設立され、朗読公演や読み聞かせ会などで、朗読や文学の素晴らしさを伝えるために活動中です。FMモットムのパーソナリティも務められ、うねめまつりの司会も毎年務められています。

### 「朗読の力」

NHK朗読サロン会員 渡邊奈美様



今日はお招きいただきましてありがとうございます。大変恐縮しておりますが、現在私が力を入れている朗読の魅力についてお話しさせていただきたいと思っております。私は長年、司会業を務めてきた中で、何か社会貢献ができないものか、命の源に近いことができないものかという、漠然とした思いを持っておりました。

同時に、育った環境の影響から表現に関することをしたいと思っていました。司会業も表現のひとつではありますが、もっと芸術的な表現をしたいものと思っていました。これまで培ってきたものをベースに、できるものは何だろうかと考え、朗読ではないかと思ひまして、NHK朗読講座に通い、杉澤陽太郎先生に師事いたしました。杉澤先生はNHKの元アナウンサーで、退職されてから独自に朗読メソッドを作り上げ、NHKで教えていらっしゃる。

講座に通った当初は、まさしく目から鱗で、アナウンサーとしてやってきたことの全てを否定されるところからのスタートでした。先生は「読むのではなく、話すように」と言われました。「読むことと話すことに違いがあってはおかしい」という考えから作られたメソッドであることに共感しました。講座で勉強したことを生かしたいと思い、2年前に「ふくしま朗読会」を立ち上げました。今は14名の生徒さんがおります。MCネットのスタッフも朗読をしており、年1回、ホテルハマツのロビーで朗読公演を開催しております。2回目の去年は芥川龍之介の6作品をみんなで朗読させていただきました。今年は去年亡くなられた福島県出身の長田弘さんの詩を朗読する予定です。詳細が決まりましたらホテルハマツにチラシを置かせていただきますので、お時間がありましたら皆様にもぜひ足を運んでいただきたいと思ひます。

朗読にはさまざまな力があります。まず福祉に関する貢献です。視覚障害者

のための朗読CDなどを提供する活動があり、福島県にも組織されております。老人福祉施設へのボランティアなども今後考えていきたいと思っており、朗読によって癒しの時間を提供していきたいと思っております。また、ひきこもりなどコミュニケーション障害への効果があるとされており、朗読を楽しむことで自信がついて社会復帰できた例もあるそうですので、そのようなことにも生かしていきたいと思ひます。

教育の場でも朗読の力をぜひアピールしていきたいと思ひます。学校でも音読の授業が取り入れられています。時間が限られています。読書によって本に親しむことはできますが、声を出して人に伝えるためには、読むだけではなく伝える力が必要です。そのためには読み込まなければなりません。作者の伝えたかったことを子供達に伝えるためには責任が生まれますので、読解力がつきます。さらに朗読によって文学作品を知ってもらうことができます。声を出して文章を読むことによって表現力も鍛えられますし、日本人が弱いとされるプレゼンテーションの力もつくと思ひます。子供達だけでなく、生涯学習の推進も考えております。朗読教室の生徒さんのほとんどは私よりも年上の方です。趣味として続けたいという方や、歌の表現力を高めるためや、接客業でコミュニケーション能力を高めたいと通われる方もいます。

3つ目は文化への力です。「ふくしま現代朗読会」では純文学を基本に朗読しており、古い良い作品を読んでいま

す。文学は特に子供達の思考力を高め、人生に力を与えて生活を豊かにすると思っております。

4つ目は健康への効果です。朗読は呼吸が基本です。大人になると呼吸が浅くなるものですが、しっかりした正しい呼吸の基本練習ができるようになります。そして腹式呼吸によって腹筋を鍛えることができ、ダイエットにも効果的だと思います。また声に出して読むことは脳全体が刺激されますので、認知症の予防効果も期待されています。

表現への私の思いは、朗読を芸術として確立していくことです。先日は津軽三味線とジャズピアノとのライブ朗読をさせていただきました。作品に合わせていろいろな楽器で表現し、文学と音楽のコラボを今後もしていきたいと考えています。朗読は福祉、教育、芸術、文化に働きかける可能性を持つ分野であると思ひ、社会貢献できる産業のひとつにしていきたいという夢があります。これから努力していきたいと思っておりますので、ぜひ皆様のお力添えをいただければと思ひます。

◎ロータリー財団寄付者

武藤起代子 / 高橋功 / 大山三起雄

◎米山記念奨学会寄付者

宮澤キヨ子 / 高橋功 / 蔭山寿一  
武藤起代子 / 瀧田幸子 / 白岩邦俊  
宮崎登志行

◎ポリオ寄付者

宮澤キヨ子 / 蔭山寿一



閉会点鐘



医療法人慈繋会 介護老人保健施設 **紫泉の里**

白岩 邦俊

郡山市田村町岩作字穂多礼218  
TEL.024-955-2700



医療法人慈繋会 **デンタルヘルスクリニック**

鈴木 かおる

郡山市山崎173  
TEL.024-921-8020